

一般社団法人 あいち経営塾 セミナー
『人を育てるために自分を高める』実績報告

1. 開催日時 平成 29 年 7 月 26 日 (水) 17:00~19:00
2. 開催場所 ウィンクあいち 14F セミナールーム (名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38)
3. 講師 株式会社アイ・タッグ 代表取締役 小林一光氏
4. 参加者数 会員: 15 名
一般: 3 名
顧問・アドバイザー・事務局: 計 4 名 計 23 名
5. 内 容
 - ①ポジションパワーに頼らない
 - ②育成で日々意識すること
 - ③育成のために自分を高める
 - ④人としての「原理原則」
 - ⑤凡事を徹底する
6. グループディスカッションまとめ
テーマ『経営者として人を育てるためにどうあるべきか? 経営者としての在り方は?』
 - A グループ
 - ・ 育成される側の立場に立って考える
 - ・ 社長が全て出来ても任せることが出来る → 分業のシステム構築
 - ・ 組織としてのあるべき姿を描く
 - ・ メンバーとのコミュニケーションが必要、良いメンバーを選ぶ
 - ・ 経営者としてはやり続けること、対価をきちんと支払うこと
 - B グループ
 - ・ 人の話を聞くこと
 - ・ 日本人ではない部下とのコミュニケーションが難しい
→ コミュニケーションを取るための仕組みづくりが必要
 - ・ 個人面談を行う、プロセス・エピローグについて話す
 - ・ タバコはコミュニケーションツールとして効果的
 - ・ 宿泊の研修会を行う
 - ・ 100 年後の自社について全員に意見を述べてもらう
 - C グループ

- ・社長は知らない、やらない、あてにならない
→社長がいなくても良い会社にする
- ・赤字は社長の責任、黒字は社員のおかげと捉える
- ・仲間であること、言いたいことを言える仲が大切
- ・帰りに社員に対して必ず「ありがとう」と伝える
- ・成果主義にすることで社員の意見を引き出す、自らで考える

D グループ

- ・プロローグの重要性
- ・「信じている」、「期待している」という言葉の重要性
→その前に自分が健康で明るく
- ・家庭のポジションパワーに頼らない
- ・管理職とコミュニケーションを密に取っている

E グループ

- ・先頭に立ち背中を見せる
- ・コミュニケーションの場を設けている
- ・社員が意見を言い易い環境をつくる
- ・良い雰囲気をつくる
- ・社長は儲けて払っての仕組みをつくる
- ・結果が出たら「自分たちも貰える」の意識にさせ頑張ってもらえるようにする
- ・ビジョン、理念を語り浸透させる
- ・夢と希望を与える



(左上) 講師：小林一光氏
(右上) セミナー時の様子
(左下) グループディスカッションの様子

以上